

小松節子の ハートフル メッセージ



山陽女学園のテニス選手を支援して

国内ジュニアランキング(16歳以下)1位のテニス選手で、廿日市の山陽女学園高等部に在籍する1年生・渡辺葵衣選手を、1年前から支援をしています。

渡辺選手とは、私の知人の紹介で知り合いました。初めて会ったときの印象は、目がキラキラと輝いていて、やる

気な満ちた表情をしていました。中学生です。中学生でしたが、両親が何でもおぜん立てをするのではなく、彼女自らが動いて、海外を転戦している、独立心旺盛な姿に、応援をしたいと決めました。

これまで彼女のキャリアを聞いてみると、小学生のとき日本一になり、中学生になってからも、全日本ジュニア(14歳以下)や、U15全国選拔ジュニアとともに優勝と、輝かしい成績を残しています。弊社が支援を始めてからは、「メンテックワールド」の社名が刺しゅうされたユニホームを着用して、試合に臨んでいるそうです。

高校生になった今年の当面の目標は、山陽女学園の選手として夏のインターハイで日本一になること。その先に世界を見据えているのは明確でしょう。弊社も、社名に込めているように、世界から選ばれる企業を目指しています。弊社の支援が縁となって、将来、渡辺選手がプロのテニスプレイヤーとして、世界を舞台に活躍してくれたら、こんなにうれしいことはありません。(メンテックワールド社長)



渡辺選手(写真右)と一緒に